

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年4月17日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年4月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【4号機廃棄物処理建屋の無停電電源装置表示灯の故障について】 協力企業作業員が4号機廃棄物処理建屋に設置している通信設備用の無停電電源装置用蓄電池の交換作業時において、無停電電源装置の表示灯が全て消灯していることを確認。 調査の結果、当該装置機能が果たせていないことから、本体の故障と判断。 なお、当該装置はバックアップ用電源であり、現在は所内用主電源より供給しているため問題なし。 今後、当該装置を交換予定。</p>	G III	3月24日
2	<p>【1号機タービン建屋空調機用空気冷却器3A、3Bの冷媒漏えいについて】 協力企業作業員が、東日本大震災以降使用していない1号機タービン建屋空調機用空気冷却器3A、3Bより冷媒回収作業を行ったところ、充填した量の冷媒が回収出来なかったことから冷媒が漏えいしていたことを確認。 原因は、1号機水素爆発の影響によって、当該冷却器が損傷し漏えいしたものと推定。 なお、冷媒漏えいについては、福島県相双地方振興局へ報告予定。</p>	G III	4月12日
3	<p>【1号機タービン建屋空調機用空気冷却器7Cの冷媒漏えいについて】 協力企業作業員が、東日本大震災以降使用していない1号機タービン建屋空調機用空気冷却器7Cより冷媒回収作業を行ったところ、充填した量の冷媒が回収出来なかったことから冷媒が漏えいしていたことを確認。 原因は、1号機水素爆発の影響によって、当該冷却器が損傷し漏えいしたものと推定。 なお、冷媒漏えいについては、福島県相双地方振興局へ報告予定。</p>	G III	4月13日